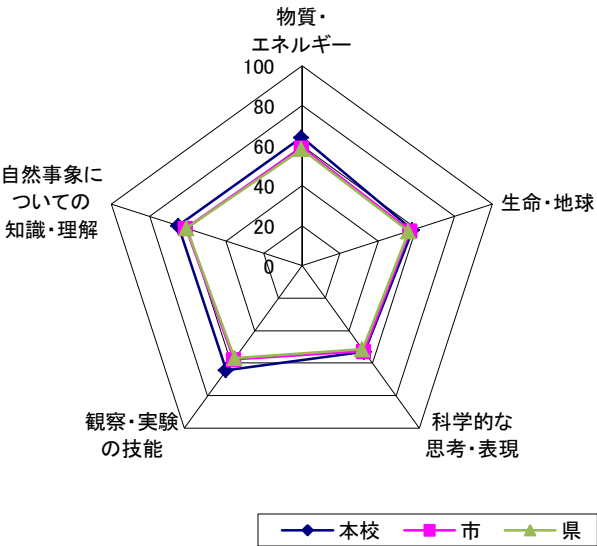


宇都宮市立平石北小学校 第5学年【理科】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	物質・エネルギー	64.1	59.0	58.3
	生命・地球	58.0	56.8	56.1
観点	科学的な思考・表現	53.0	52.5	51.4
	観察・実験の技能	64.4	57.6	57.0
	自然事象についての知識・理解	64.8	61.0	60.5



★指導の工夫と改善

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	・市の平均正答率を5.1ポイント上回っている。さまざまな形状の金属のあたたまり方は、校内正答率が9割を超えている。空気と水の性質における体積の変化については、約2割であり、課題が見られる。	・実験をする前に、予想をする・目的・方法を確認する時間を十分にとることで、見通しをもって学習に取り組めるようにする。 ・結果について、予想との比較など考察を確実に行うことで、理解が深められるようにする。
生命・地球	・市の平均正答率を1.2ポイント上回っている。ピーカーのふたの内側に水滴がつく理由の理解は、校内正答率が0%である。星や星座の見える位置が並び方が変わらずに変化することの理解については、9割を超えている。	・身近な自然現象と関連付けて授業を展開することで、児童の興味・関心が高まるようにする。 ・観察する際には、観察の視点を与えることで、自然の変化の様子について理解が深められるようにする。